

富山県農林水産総合技術センター
木材研究所



Toyama Prefectural Agricultural, Forestry & Fisheries Research Center
Forest Products Research Laboratory

木材研究所では

木材は再生産可能な生物資源であり、木材の利用を進めることは循環型社会の構築や地球温暖化防止に貢献するものです。今、まさに木材を積極的に活用することが求められています。

このため、木材研究所では、県産材等の新たな用途拡大技術の開発、業界への技術支援の強化、県民への木材利用の普及啓発に取り組み、本県林業・木材産業の発展に貢献します。

研究開発を行います

県産材等の需要拡大を図る技術開発



県産材等の新たな需要拡大を図るため、住宅用の構造材、内・外装材などの製造技術の開発を進めます。



県産材による大規模建築物



間伐材を利用した森林土木用木製品

安全・快適で環境に優しい木造建築物の開発



地震に強く、本県の気候や風土に適した安全・快適で環境に優しい木造住宅技術の開発を進めます。



木造住宅の振動実験



伝統工法による耐力壁

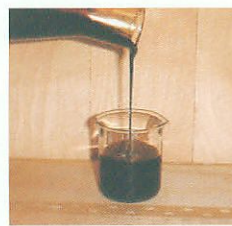
木質資源の循環利用技術の開発



製材加工廃材、解体材、林地残材などの循環利用技術の開発を進めます。



林地残材のチップ化



液化木材とその発泡断熱材

技術相談・支援を行います

木材の利用技術や木と暮らしに関するいろいろな相談に応じます。また、企業の技術支援や工場診断を行ない、改善方法をアドバイスします。



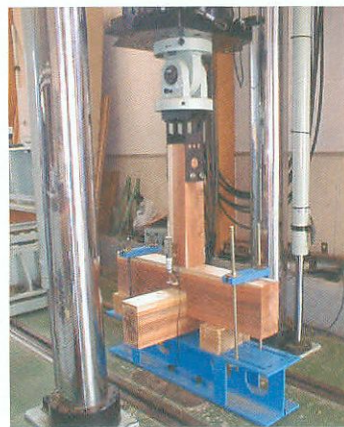
技術相談



技術開発支援

依頼試験・分析を行います

企業等からの依頼に応じて、木造建築や各種製品開発等に必要試験、分析を行ないます。



接合試験



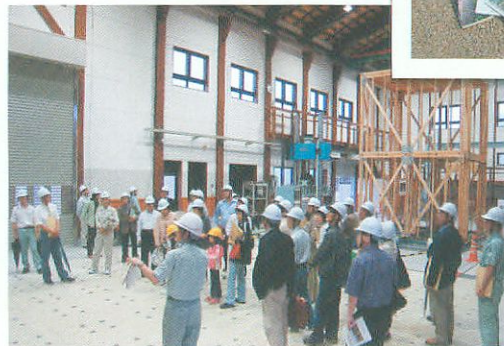
木材の化学分析

木材情報の発信を行います

木材や木造住宅に関する情報や木材研究所研究成果を展示するとともに、講習会、刊行物、HPにより情報発信します。



林産技術講習会



公開実験



富山県農林水産総合技術センター

木材研究所

〒939-0311

富山県射水市黒河新4940

TEL (0766) 56-2915

FAX (0766) 56-2816

<http://www.pref.toyama.jp/branches/1661/mokuzai/index.html>



組織と業務

農林水産
総合技術センター

企画管理部

農業研究所

園芸研究所

畜産研究所

食品研究所

森林研究所

木材研究所

水産研究所

木質構造課

庶務、予算、施設の管理、製材、乾燥、強度、接合
機械加工、木質構造、住宅部材開発、居住性能

木質製品課

接着・集成加工、化学加工、複合材料、
耐候性・耐久性、防腐・防カビ、エネルギー利用
廃材のリサイクル利用

アクセス



○ JR小杉駅からバスで8分、太閤山東口で下車、徒歩5分
○ 北陸自動車道小杉ICから4km

沿革

- 昭和44年 富山県木材試験場開設
- 昭和62年 林業試験場と木材試験場を統合し富山
県林業技術センター設置
- 平成19年 木材試験場再整備完成
- 平成20年 富山県農林水産総合技術センター木材
研究所として再編